

～ こんな方におすすめです ～

喀痰吸引を行うために「認定証」を取得したが……

◎『医療的ケアをまだ1回も実施していないので、もう一度、研修で手技を確認したい!』

◎『医療的ケアを実施しているが、少し不安を感じる…』など、研修の機会が限られていたり、ケア実施に不安を感じる介護職員等の方が対象です。

空白があったけど、改めて学べて勉強になった。

認定証取得済み介護職員等向け

介護職員等向け

たん吸引等フォローアップ研修

～ 11月開催コースのご案内～

定員 30名

研修費用 無料

対象者

- ・ 認定証取得後、医療的ケアの実施に空白のある介護職員
- ・ 喀痰吸引等を現在実施している介護職員等

参加申込

別紙「受講申込書」に必要事項を記入の上、「認定行為業務従事者認定証」の写しを必ず添付して郵送してください。

申込締切日 令和2年10月30日(金)

日程・会場

令和2年11月10日(火)

TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前

(札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館 5階)

申込先・問合せ先

札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2・7 3階
北海道社会福祉協議会 研修部 研修課 たん吸引等研修担当
TEL 011-241-3983 FAX011-271-0459

- 9:30～ 受付
10:00～ 開会・オリエンテーション
10:10～ 講義①
- ・ 保健医療制度とチーム医療
 - ・ 救急蘇生法
- 11:20～ 講義②
- ・ 安全な療養生活
 - ・ 清潔保持と感染予防
 - ・ 健康状態の把握
- 12:20～ 昼食休憩
13:20～ 演習①シミュレーター演習
- ・ 喀痰吸引(口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部)
 - ・ 経管栄養(胃ろう又は腸ろう経鼻経管栄養)
- 15:50～ 演習②ヒヤリハット事例演習
- ・ ヒヤリハットの基本的理解
 - ・ ヒヤリハットの要注意、要観察のポイント、
 - ・ 介護職員と看護職員との連携のタイミング
- 17:30～ 閉会

日常の手技の再確認が出来て良かった。

